

歴史的快挙!

5連覇 & 新記録
実業団3冠王
トヨタ自動車

全日本年齢別選手権 & 実業団都市対抗選手権

2面 理事会・評議員会レポート
3面 第32回全日本実業団都市対抗選手権大会
4～5面 第30回全日本年齢別選手権大会
6面 第43回全日本クラブ対抗選手権大会
7面 連盟トピックス、記録だより
8面 全公協だより、TOP BOWLER

平成26年度も終盤を迎えた2月。2つの大会で、ある選手とチームが注目の中、その実力を発揮しました。

実業団界の年度最終戦となった全日本実業団都市対抗選手権では、今年度の3大会中2大会で優勝を収めてきたトヨタ自動車が、接戦をものにして3冠目を獲得。史上2社目のグランドスラム達成を果たしました。

全日本年齢別選手権では、山中香が前人未踏の5連覇に挑戦すると、大会記録も更新という強さを見せつけて偉業を成し遂げました。

偉大な記録を続けること、打ち破ること…2つのモチベーションがボウリング界をさらに盛り上げます。

ボウリングを

東京オリンピック & パラリンピックの正式種目に!!

2020

ボウラーの夢、オリンピック・パラリンピックのボウリングを東京でみんなの力で実現させよう!

<http://www.jbc-bowling.or.jp/>

全国のボウリング場で署名活動を実施中です。ぜひご協力下さい。

理事会・評議員会レポート

オリンピック正式種目化

推進活動について審議

平成26年度第7回理事会・第4回評議員会を3月12日(木)に東京・田町ハイラインで開催。2020年東京オリンピック・パラリンピックでのボウリング競技正式種目採用を推進するための活動について審議を行いました。

まず理事会では、武部勤協会会長よりこれまでの活動経過について報告があり、議事を開始。採用推進活動の方針

と内容、現状について詳しく説明した上で、採用推進のための委員会およびプロジェクトの実行委員会を設置することについて、理由や目的とともに説明しました。またこの活動の収支予算案については、運用資金(収入)が入金されるまでのつなぎ資金として、基本財産の一部を拠出し、基本財産の管理については定

款に則り理事会および評議員会での承認が必要のため、続いて開催される評議員会においても審議することとし、承認を得た場合の管理方法についても説明。原案どおり承認されました。

その他の議案として2件を審議。米田・ストーム社より22歳以下の選手による大会を実施するにあたり、協会に後援申請があり、全員一致で可



正式種目化活動について活発に討議



武部会長が活動の経過を報告

平成26年度各連盟公認競技会・リーグ登録数

地区名	連盟	平成27年2月27日 現在	
		競技会 公認件数	リーグ 公認件数
北海道地区	北海道	37	121
	青森	24	89
	岩手	27	92
	宮城	31	117
	秋田	20	67
東北地区	山形	25	102
	福島	20	70
	茨城	20	45
	栃木	9	108
	群馬	20	174
関東地区	千葉	40	70
	埼玉	22	76
	東京	30	113
	神奈川	30	42
	山梨	23	41
北信越地区	新潟	18	56
	長野	15	132
	富山	21	67
	石川	22	2
	福井	8	179
東海地区	静岡	58	327
	愛知	62	110
	三重	35	55
	岐阜	24	125
	奈良	31	316
関西地区	京都	54	90
	大阪	53	29
	兵庫	29	19
	和歌山	16	15
	徳島	15	23
中国地区	鳥取	15	4
	島根	4	56
	岡山	56	135
	広島	14	20
	山口	14	34
四国地区	香川	18	44
	愛媛	13	55
	高松	27	28
	徳島	11	232
	高知	55	14
九州・沖縄地区	福岡	10	14
	佐賀	10	46
	長門	31	52
	熊本	19	11
	大分	16	103
全日本学生連合	宮崎	30	78
	鹿児島	22	91
	沖縄	25	30
	計	29	10
	総計	1,248	3,711
			598

JBC公認第3種審判員認定大会・イベント情報

東日本地区 受講受付中

JBC公認第3種審判員認定大会を今年度も東西2会場を実施します。現在、東日本地区の受講申込みを受付中です。

受験資格は、平成27年度のJBC登録会員(個人普通会員を除く)で連盟代表者より推薦された方です。(公財)日本体育協会の研修会承認事業となっていますので、日体協公認コーチ・スポーツ指導者等の義務研修対象者および聴講者の受講も可能です。

【開催要項(抜粋)】

▽東日本地区
○期日 4月11日(土)・12日(日)
○会場 貸会議室・貸教室
「内海」(東京都千代田区)
○受講料 1名6480円
(公認指導者研修者は3240円/聴講者は1名5400円)

日体協公認ボウリングコーチ養成講習会 受講者募集中です

(公財)日本体育協会公認ボウリングコーチ養成講習会を平成27年度に開催します。現在受講申込みを受付中です。日体協公認コーチの資格は共通科目(自宅学習と4泊5日の集合講習会)、専門科目(自宅学習と前期・後期の集合講習会)を受講し、試験に合格した方に付与されます。

今年度のボウリング専門科目は前期(9月4日(土)・6日(日))、後期(10月10日(土)・12日(月・祝))の2回に分けて行われます。共通科目は全10会場で開催されます。

受講できる方の条件は、平成27年4月1日現在満23歳以上で、次のいずれかを満たす方です。

選権大会 愛知・稲沢グラウンドボウル

27年度全日本ナショナルチーム・ユースナショナルチームメンバー選考会 岐阜・岐阜グランドボウル/朝日大学
▽4月11日(土)・12日(日) 平成27年度JBC公認第3種審判員認定大会 東京・貸教室・貸会議室内海

イベントカレンダー 3月&4月

▽3月12日(木)・15日(日) 文部科学大臣杯争奪第53回全日本ボウリング選手権大会
▽4月10日(金)・12日(日) 平成27年度全日本ナショナルチーム・ユースナショナルチームメンバー選考会 岐阜・岐阜グランドボウル/朝日大学
▽4月11日(土)・12日(日) 平成27年度JBC公認第3種審判員認定大会 東京・貸教室・貸会議室内海



協会元監事 宮崎登氏逝去

協会元監事で福島県ボウリング連盟理事長の宮崎登氏が2月2日逝去されました。(享年82歳)
ご冥福をお祈りいたします。

動画で分かるJBC JBC公式動画チャンネル



YouTubeで <https://www.youtube.com/user/JapanBowlingCongress>
協会公式サイトで http://www.jbc-bowling.or.jp/info_dogach.html

JBC 公益財団法人 全日本ボウリング協会 www.jbc-bowling.or.jp

気になる大会の成績を会場から直接配信!

JBC携帯版 試合速報サイト



試合速報に大会スケジュール
会場案内など便利な情報が満載
携帯電話からはもちろん
パソコンでもチェックできます

↑バーコードでかんたんアクセス

アドレスは <http://www.jbc-bowling.or.jp/m/>

公益財団法人 全日本ボウリング協会 www.jbc-bowling.or.jp



第32回 全日本実業団都市対抗選手権大会

トヨタ自動車愛知 グランドスラム達成



入賞チーム

ガイド

4人チーム戦で優勝を争う実業団都市対抗選手権大会。予選は4人×9ゲームのトータルスコアで上位24チームが通過し、決勝戦はベーカー方式のラウンドロビン(総当たり戦)とポジションマッチで順位を決定する。

実業団の全国大会は年間3大会が実施され、3人チーム戦の実業団最終戦、第32回全日本実業団都市対抗選手権大会が2月6日(金)から8日(日)にかけて、神奈川県・川崎グランドボウル(公設No.114・23)で開催された。全国の各都市を代表する80チームが出場。6月の産業別選手権、11月の実業団選手権と連続して優勝してきたトヨタ自動車(愛知)が今大会でも頂点に立ち、同一年度3冠独占のグランドスラムを達成した。

開会式は2月6日(金)15時15分からスタート。実業団連合会長を務める日井日出男協会副会長が選手を激励し、全国ボウリング公認競技場協議会の前田豊明理事が祝辞を述べた。

競技規程説明、認証報告に続いて日本精工・斎藤祐太選手が力強く選手宣誓し、3日間の大会が開幕した。

選手宣誓役は日本精工・斎藤選手



選手宣誓役は日本精工・斎藤選手



協会日井副会長



全公協前田理事

開会式

開会式は2月6日(金)15時15分からスタート。実業団連合会長を務める日井日出男協会副会長が選手を激励し、全国ボウリング公認競技場協議会の前田豊明理事が祝辞を述べた。

競技規程説明、認証報告に続いて日本精工・斎藤祐太選手が力強く選手宣誓し、3日間の大会が開幕した。



チームH/G海上自衛隊(左)とチームH/S神奈川県OBクラブC

競技

神奈川県実業団OBクラブC(神奈川県・川崎市)が1回戦に2557をマーク。大会チームハイシリーズになった高スコアで、2位の川崎重工(兵庫)に90ピン差をつけた。2回戦でスコアを伸ばしたのも神奈川県勢の日本精工(藤沢市)。1ゲーム目に883のビッグゲームで2位に浮上したが、神奈川県OBクラブCは依然86ピンのリードを守っていた。

3回戦ではマイナシリー



個人H/G西岡(左)とH/G・H/Sの初田

ズの神奈川県OBクラブCだったが、首位のまま予選を通過した。このシリーズは上位のスコアが伸びず、2位以下はまたもや順位が入れ替わり、3位につけていた金沢市役所A(石川・金沢市)が2位となり、3位に日本精工が続いた。

上位24チームが決勝進出となるが、ここからはベーカー方式に切り替わって予選でのスコアもリセットされる。

Aグループは津田駒工業(石川・金沢市)が11ゲーム中9ゲームという勝率の高さで2740までスコアを伸ばした。Bグループでは、22位で通過したトヨタ自動車A(愛知・豊田市)が津田駒工業

第32回全日本実業団都市対抗ボウリング選手権大会 成績表

参加：46都市 80チーム 360名
平成27年2月6日(金)～8日(日)
会場：神奈川県・川崎グランドボウル

《4人チーム戦(決勝ベーカー方式)》			
優勝	トヨタ自動車A(愛知・豊田市)	五島利夫・本多 悟・水野亮太・嘉指康之・阿部広知	2,703(180)
準優勝	津田駒工業(石川・金沢市)	大原啓三・堀 豊和・野村 潤・的場順一・山岸善浩	2,638(180)
第3位	呉市役所(広島・呉市)	岡田俊徳・谷口葉子・川辺卓己・大岡明百	2,586(200)
第4位	金沢市役所A(石川・金沢市)	奥村一世・松原真珠・中倉啓太・清水正弘・小高正男	2,586(180)
第5位	デンソー(愛知・刈谷市)	夏目佳功・夏目美和・宮次良典・高野正美・尾崎和弘	2,570(180)
第6位	札幌市役所A(北海道・札幌市)	滝本宗彦・古賀直美・松永歳広・谷川重博	2,553(120)
チームハイゲーム	海上自衛隊(広島・呉市)	武知祥平・作田孝之・松林洋幸・東山篤士・山根 浩	896
ベーカー方式チームハイゲーム	札幌市役所A(北海道・札幌市)	滝本宗彦・古賀直美・松永歳広・谷川重博	255
チームハイシリーズ	神奈川県実業団OBクラブC(神奈川県・川崎市)	大島竜一・村上知子・安藤 博・小玉 真	2,557
個人ハイゲーム	西 岡 新 造	日新電機A(京都・京都市)	268
個人ハイゲーム	初 岡 武 武	三菱電機紅菱会(兵庫・伊丹市)	268
個人ハイシリーズ	初 田 武	三菱電機紅菱会(兵庫・伊丹市)	693

津田駒工業は2位をキープして準優勝。3位争いは同点で並び、ゲームローハイスのなかった呉市役所(広島・呉市)が3位となり、金沢市役所Aは4位に確定した。5位にデンソー(愛知・刈谷市)、6位に札幌市役所A(北海道・札幌市)が入賞を果たした。

トヨタ自動車として今年度



ベーカー方式H/G札幌市役所A

岐阜グラウンドクラブ 岐阜初優勝



開 会 式

第43回全日本クラブ対抗選手権大会が1月23日(金)から25日(日)にかけて、東京・東大グラウンドボウル(公認No.113・112)で開催され、全国75のクラブチームが伝統の5人チーム戦とベーカー方式でチームワークを競った。大会記録に迫るハイレベルな熱戦の結果、岐阜グラウンドクラブ(岐阜)が初優勝を果たした。

年明け最初の全国大会となったクラブ対抗選手権の開会式が、1月23日(金)12時15分より執り行われた。前回大会覇者の関大前FUTABAクラブ(大阪)より真紅の優勝旗が返還され、主催者を代表して、吉田選手による宣誓

第43回 全日本クラブ対抗選手権大会

第43回全日本クラブ対抗選手権大会が1月23日(金)から25日(日)にかけて、東京・東大グラウンドボウル(公認No.113・112)で開催され、全国75のクラブチームが伝統の5人チーム戦とベーカー方式でチームワークを競った。大会記録に迫るハイレベルな熱戦の結果、岐阜グラウンドクラブ(岐阜)が初優勝を果たした。

に続いて、東京都代表・立川クラブの吉田選手が選手宣誓し、開会式を終了した。

喜多方物産展
会場内で開催
今大会の開催地・東大和市と友好都市を締結している喜多方市の物産販売ブースが、会場の東大グラウンドボウルに出展。人気の喜多方ラーメン、ラーメンバーガーをはじめとする特産品の販売や、喜多方の試食会が行われた。また大会には東大和市の尾崎保夫市長も来場、熱気あふれるチーム戦を観戦された。

ベーカー方式で行われた予選1回戦、和歌山グラウンドボウルクラブB(和歌山)が8ゲームすべてプラスに乗せて1870をたたき出した。2位のJFE千葉リバーレーンクラブ(千葉)は23ピン差で、3位以下も僅差の大接戦から幕を開けた。

2・3回戦は5人×3ゲームを投球。21位でスタートした本八幡スターレーンクラブ(千葉)が大会ハイシリーズの3584をマークして21位から一気にトップへ躍り出た。大田クラブA(東京)も3440の好スコアで11位から2位に浮上し、2回戦は順位が大変動。続く3回戦でも、6位につけていた和歌山

友好都市喜多方を紹介する東大和市尾崎市長(左)

ガイド

各連盟の個人正会員およびジュニア会員が集まる「クラブ」と高校登録チームが日本一を争うクラブ対抗選手権大会。5名でチームを組み、予選は1回戦がベーカー方式(8ゲーム)で、2・3回戦がデュアルレーン方式(アメリカ方式)で順位を決定する。

／各3ゲームを行う。トータルピンの上位24チームが決勝に進出し、2つのグループに分かれてラウンドロビン(総当たり戦)を行った後、同じ順位のチームがボジションマッチ(2ゲーム)で対戦する。各ゲーム、勝利チームにはボーナスポイント20点がスコアに加算され、総スコアの合計で順位を決定する。

川上直貴		パーフェクト
千葉県		17歳
使用ボール	Paranormal Aura(15p3oz)	
公認ドライバー	古藤茂十 (公認No. 0985)	
濱出恵一		パーフェクト
東京都		39歳
使用ボール	Marvel Maxx(16p)	
公認ドライバー	杉下昭彦 (公認No. 0268)	
岸崎大知		パーフェクト
福岡県		17歳
使用ボール	Venom Shock(15p3oz)	
公認ドライバー	逸見正晃 (公認No. 0853)	

で意欲を見せた。予選上位24チームが2つのグループに分かれて、ベーカー方式で総当たり戦を行う決勝。予選のスコアは持ち込まれず、優勝争いは1からの仕切り直しとなる。



入賞チーム

3名が達成

第43回全日本クラブ対抗選手権大会において3名の選手がパーフェクトゲームを達成した。

- 大会第25号 川上直貴選手(千葉)
- 大会第26号 濱出恵一選手(東京)
- 大会第27号 岸崎大知選手(福岡)

それぞれ協会主催大会公認第345356号パーフェクトゲームとして認定された。

3選手には会場の東大グラウンドボウルより記念品が贈呈された。

両グループの同順位チームが対戦するボジションマッチの2ゲームに優勝の行方がかかっている。岐阜グラウンドクラブと北本クラブの点差はわずか8ピン。3位の厚別クラブ(北海道)は6マーク差で、トップ2が頭ひとつ抜け出している。

1ゲーム目、岐阜グラウンドクラブは216で北本クラブに勝利。厚別クラブが235で勝利したことで、岐阜グラウンドクラブ

チームH/Gの三恵クラブ(佐)とH/S、ベーカーH/Gの本八幡スターレーンクラブ

(右から)個人H/S大月、H/G岸崎、濱出、川上と、東大和グラウンドボウル松原支配人

のリードは4マークに縮まり、厚別クラブが北本クラブに並んだ。勝利チームに計算される20ピンのボーナスを考えると油断のできない岐阜グラウンドクラブだったが、最終ゲームも24で見事勝利して突き放した。

混戦の2位争いは厚別クラブに軍配が上がり、北本クラブは第3位となった。

第43回全日本クラブ対抗ボウリング選手権大会 成績表

参加：75チーム 393名
平成27年1月23日(金)～25日(日)
会場：東京・東大グラウンドボウル

決勝ラウンドロビン(ベーカー方式) 13G	
優勝	岐阜グラウンドクラブ(岐阜) 3,192
準優勝	厚別クラブ(北海道) 3,113
第3位	北本クラブ(埼玉) 3,102
第4位	博多スターレーン(福岡) 3,079
第5位	富士クラブ(静岡) 2,993
第6位	本八幡スターレーン(千葉) 2,973
デュアルレーン方式チームハイゲーム	三恵クラブ(東京) 1,254
デュアルレーン方式チームハイシリーズ	本八幡スターレーン(千葉) 3,584
ベーカー方式チームハイゲーム	本八幡スターレーン(千葉) 288
個人ハイゲーム	川上直貴(千葉) 300
個人ハイシリーズ	濱出恵一(東京) 300
個人ハイゲーム	岸崎大知(福岡) 300
個人ハイシリーズ	大月光浩(愛知) 845

創立50周年記念事業に182名参加

兵庫県連盟



兵庫県と関西の関係者が一同に会した祝賀会

(一社)兵庫県ボウリング連盟(松下秀雄会長)は昭和39年3月1日の設立から50周年を迎えました。1月31日(土)

連盟トピックス

・2月1日(日)には連盟創立50周年記念競技大会を、阪神淡路大震災復興20年記念大会として神戸スカイレーン(公競No.1288・22で開催。障がい者の部、一般の部と兵庫県選抜ボウリング選手権の3本立てで127名の選手が競いました。

大会終了後には祝賀会も開かれ、(公財)兵庫県体育協会、関西ボウリング連盟、兵庫県ボウリング公認競技場協議会、兵庫県ボウリング場協会、(株)サンブリッジ、ボウリングジャーナル社など多くの来賓と連盟会員、約60名が出席しました。

連盟ではこの機に50周年記念誌を製作し、出席者に配布されました。記念の特別表彰では功労賞と功績賞を7名に授与し、兵庫県公認競技場協議会と(公財)兵庫県場協会に感謝状が贈呈されました。また連盟には兵庫県体育協会より50年の活動に対する感謝状が贈呈されました。

ボウリングを愛する仲間が絆を深め、連盟のさらなる発展を誓う祝宴となりました。

記録だより

- 第15回全九州新人選手権大会
8月10日(日) パスカール
ド宇土店(公競No.143・58)
- ▽少年の部(9G)
①徳久恵大(長崎)2176
②坂井百望(福岡)2162
③徳久祐紀(長崎)2039
④高木遼介(福岡)2032
⑤喜々津快(長崎)2009
⑥鈴木恵(福岡)1993
▽成年の部(9G)
①前川昂毅(学連)2145
②松田未佑(福岡)2005
③福田雅仁(福岡)2003
④松尾奈美子(福岡)1989
⑤古田奏絵(福岡)1974
⑥滋賀A(山口・西田)
- ⑥藤本光一(熊本)1952
第4回関西ダブルス競技大会
8月17日(日) オプトボウル
タカタ(公競No.129・11)
- ▽A部門(決勝トーナメント)
①兵庫A(船積・杵島) ②和歌山E(坂原・和田) ③和歌山B(川口・根深) ④大阪C(石原・山本) ⑤和歌山A(垣添・亀島) ⑥和歌山F(伊勢川・山崎)
▽B部門(決勝トーナメント)
①京都E(奥田・山崎) ②京都A(増田・辻) ③大阪B(田川・松井) ④京都B(石野・堀井) ⑤和歌山C(藤)5211
第14回北信越地区シニア選手権大会
8月23日(土)24日(日) ジャンボホール(公競No.19・02)
- ▽個人戦(6G)
①山本直実(富山)1359
②川上秀樹(長野)1356
③両角英樹(長野)1352
④漆崎善昭(福井)1351
⑤出口洋征(石川)1351
⑥川畑照雄(石川)1343
▽2人チーム戦(2×6G)
①石川I(泉・泉)2648
②石川E(塚・西川)2608
③富山B(山本・安田)2599
④長野B(両角・小林)2586
⑤石川G(吉村・森田)2527
⑥富山C(大角・古岡)2517
▽選手権者決定戦(15G)
①山本直実(富山)3374
②西川外志雄(石川)3379
③斎藤孝雄(石川)3351
④平林司(長野)3330
⑤出口洋征(石川)3324
⑥東秀雄(石川)3320
第28回東海地区小学・中学・高校選手権大会
8月24日(日) 岐阜グランドボウル(公競No.124・24)
- ▽小学生学年の部(9G)
①林育美(愛知・一宮市立三条小学校)1017
②戸塚知葉(愛知・一宮市立木曽川西小学校)942
③落合瑠一(静岡・静岡市立清水岡小学校)844
④松尾将希(愛知・一宮市立千秋南小学校)830
⑤加藤樹奈(愛知・一宮市立丹陽西小学校)828
⑥石田有菜(岐阜・池田町立宮地小学校)804
▽小学校高学年の部(6G)
①水谷秋穂(愛知・あま市立七宝小学校)1101
②入江輝(愛知・豊明市立栄小学校)1075
③薄達勇雅(愛知・名古屋市立有松小学校)1070
④甲地悠人(三重・木曽岬町立木曽岬小学校)1058
⑤林元輝(愛知・一宮市立三条小学校)1042
⑥加藤哲平(愛知・一宮市立丹陽西小学校)998
▽中学生女子の部(9G)

- (富高・浦部)
▽C部門(決勝トーナメント)
①滋賀B(高市・中村) ②滋賀A(山極・藤田) ③京都A(内藤・山口) ④大阪A(北代・落合) ⑤奈良B(大木・中馬) ⑥京都F(山根・弘田)
- 第2回関東地区ダブルス競技大会
8月23日(土)24日(日) フジ選手ボウル(公競No.108・08)
- ▽2人チーム戦(2×12G)
①千葉O(吉野・霜出)5432
②茨城B(春田・増井)5373
③群馬G(鈴木・戸塚)5326
④神奈川N(依藤・斎藤)5298
⑤茨城A(山本・斉藤)5219
⑥東京B(箕輪・内藤)5211
第14回北信越地区シニア選手権大会
8月23日(土)24日(日) ジャンボホール(公競No.19・02)
- ▽個人戦(6G)
①山本直実(富山)1359
②川上秀樹(長野)1356
③両角英樹(長野)1352
④漆崎善昭(福井)1351
⑤出口洋征(石川)1351
⑥川畑照雄(石川)1343
▽2人チーム戦(2×6G)
①石川I(泉・泉)2648
②石川E(塚・西川)2608
③富山B(山本・安田)2599
④長野B(両角・小林)2586
⑤石川G(吉村・森田)2527
⑥富山C(大角・古岡)2517
▽選手権者決定戦(15G)
①山本直実(富山)3374
②西川外志雄(石川)3379
③斎藤孝雄(石川)3351
④平林司(長野)3330
⑤出口洋征(石川)3324
⑥東秀雄(石川)3320
第28回東海地区小学・中学・高校選手権大会
8月24日(日) 岐阜グランドボウル(公競No.124・24)
- ▽小学生学年の部(9G)
①林育美(愛知・一宮市立三条小学校)1017
②戸塚知葉(愛知・一宮市立木曽川西小学校)942
③落合瑠一(静岡・静岡市立清水岡小学校)844
④松尾将希(愛知・一宮市立千秋南小学校)830
⑤加藤樹奈(愛知・一宮市立丹陽西小学校)828
⑥石田有菜(岐阜・池田町立宮地小学校)804
▽小学校高学年の部(6G)
①水谷秋穂(愛知・あま市立七宝小学校)1101
②入江輝(愛知・豊明市立栄小学校)1075
③薄達勇雅(愛知・名古屋市立有松小学校)1070
④甲地悠人(三重・木曽岬町立木曽岬小学校)1058
⑤林元輝(愛知・一宮市立三条小学校)1042
⑥加藤哲平(愛知・一宮市立丹陽西小学校)998
▽中学生女子の部(9G)

- ①鈴木波流(静岡・富士市立田子浦中学校)1724
②水谷若菜(愛知・あま市立七宝中学校)1715
③早川里知(愛知・核丘中学校)1687
④薄達夢叶(愛知・名古屋市立有松中学校)1671
⑤近藤孝方(愛知・愛知産業大学三河中学校)1647
⑥古林千佳(愛知・名古屋市立東陵中学校)1644
▽中学生男子の部(9G)
①村上太一(静岡・沼津市立原中学校)1919
②山田裕太郎(愛知・瀬戸市立南山中学校)1834
③植松智之(静岡・伊東市立南中学校)1811
④永井裕之進(三重・桑名市立陽和中学)1807
⑤村瀬大河(岐阜・瑞浪市立瑞浪中学校)1789
⑥柴田篤志(愛知・岡崎市立城北中学校)1778
▽高校生女子の部(9G)
①入江菜々美(愛知・名古屋市立若宮商業高校)1899
②小野瑞歩(静岡・日本大学三島高校)1880
③谷原美来(三重・県立久居高校)1778
④石川侑奈(静岡・県立浜北西高校)1766
⑤水谷夏樹(愛知・県立津島高校)1763
⑥北村望(岐阜・県立本巣松陽高校)1663
▽高校男子の部(9G)
①高岸沙也斗(愛知・県立岩津高校)2002
②高木裕太(三重・津田学園高校)1972
③加藤勇紀(三重・津田学園高校)1967
④藤井啓太(三重・津田学園高校)1905
⑤夏目智樹(岐阜・県立加納高校)1854
⑥岡田聖也(岐阜・岐阜聖徳学園高校)1815
第34回東北シニア選手権大会
8月30日(土)31日(日) ビッグハウススパーレーン(公競No.103・22)
- ▽男子の部
①小野功一(山形)1245
②藤原孝至(岩手)1240

- ③小笠原賢(岩手)1234
④熊谷芳行(宮城)1232
⑤吉田勝弘(岩手)1223
⑥中田明(福島)1212
▽2人チーム戦(2×6G)
①福島A(遠藤・中田)2463
②岩手L(岩泉・田中)2348
③青森B(新山・川西)2347
④岩手B(吉田・芳野)2312
⑤山形G(菊地・小林)2312
⑥青森D(根深・野呂)2286
▽選手権者決定戦(15G)
①中田明(福島)3136
②吉田勝弘(岩手)3017
③遠藤邦夫(福島)2965
④佐々木和夫(岩手)2963
⑤小野功一(山形)2943
⑥小野豊春(宮城)2885
▽女子の部
▽個人戦(6G)
①澤田順子(宮城)1203
②久慈順子(岩手)1174
③野呂寿子(青森)1130
▽2人チーム戦(2×6G)
①秋田A(太田・北嶋)2186
②岩手A(鈴木・久慈)2166
③福島(志賀・鈴木)2163
▽選手権者決勝戦(15G)
①久慈順子(岩手)2873
②澤田順子(宮城)2853
③鈴木由記子(宮城)2791
北村望(岐阜・県立本巣松陽高校)1663
第4回全九州ダブルス選手権大会
8月30日(土)31日(日) 博多スターレーン(公競No.140・16)
- ▽男子(2×12G)
①長崎2(手島・山下)5606
②大分C(大秋・緒方)5410
③学連(前川・小野)5336
④福岡3(高木・岸崎)5336
⑤熊本16(山下・西島)5287
⑥長崎3(中村・鬼塚)5198
▽女子(2×12G)
①福岡A(古田・藤田)5011
②長崎A(下津浦・浅田)4940
③福岡C(本村・川口)4898
④熊本A(下林・上農)4869
⑤福岡E(坂井・長尾)4831
⑥長崎C(原田・今井)4820

- 第47回関西シニア選手権大会
9月6日(土)7日(日) 弁天町グラウンドボウル(公競No.127・146)
- 《男子の部》
▽シングルス戦(6G)
①尾辻利章(大阪)1447
②中村尚(滋賀)1409
③田中清隆(奈良)1390
④西田一善(和歌山)1377
⑤越野寿成(京都)1376
⑥水井孝之(兵庫)1361
▽2人チーム戦(2×3G)
①兵庫C(山岡・敷内)1420
②和歌山B(江川・川口)1389
③和歌山E(西田・山上)1340
④佐々木和夫(岩手)2963
⑤小野功一(山形)2943
⑥小野豊春(宮城)2885
▽個人戦(6G)
①澤田順子(宮城)1203
②久慈順子(岩手)1174
③野呂寿子(青森)1130
▽2人チーム戦(2×6G)
①秋田A(太田・北嶋)2186
②岩手A(鈴木・久慈)2166
③福島(志賀・鈴木)2163
▽選手権者決勝戦(15G)
①久慈順子(岩手)2873
②澤田順子(宮城)2853
③鈴木由記子(宮城)2791
第34回全九州ダブルス選手権大会
8月30日(土)31日(日) 博多スターレーン(公競No.140・16)
- ▽男子(2×12G)
①長崎2(手島・山下)5606
②大分C(大秋・緒方)5410
③学連(前川・小野)5336
④福岡3(高木・岸崎)5336
⑤熊本16(山下・西島)5287
⑥長崎3(中村・鬼塚)5198
▽女子(2×12G)
①福岡A(古田・藤田)5011
②長崎A(下津浦・浅田)4940
③福岡C(本村・川口)4898
④熊本A(下林・上農)4869
⑤福岡E(坂井・長尾)4831
⑥長崎C(原田・今井)4820

- 第41回東北実業団選手権大会
10月4日(土)5日(日) ボウルジャンボ秋田(公競No.105・18)
- ▽3人チーム戦(3×15G)
①アルプス電気涌谷A(宮城／涌谷・吉田・吉田)8660
②秋田教職員クラブ(秋田／伊藤・小玉・渡辺)8611
③リコーインダストリー東北A(宮城／村上・奥山・伊藤)8516
④グリンキヤブ日交B(宮城／森・伊藤・大竹)8477
⑤MARLECCJ・A(山形／山口・尾形・佐藤)8443
⑥日立AMS福島(福島／鈴木・鳴原・大畑)8412
▽混合3人チーム戦(3×9G)
①宮城A(千葉・鈴木・早坂)6040
②福島A(林・遠藤・中田)5941
③福島B(大塚・石塚・石塚)5870
④青森B(齊藤・野呂・工藤)5721
⑤宮城I(鈴木・鈴木・佐藤)623
⑥秋田A(加藤・佐藤・千葉)5581
▽男子選手権者決定戦(12G)
①大塚正(福島)2807
②遠藤邦夫(福島)2684
③千葉達也(宮城)2672
④佐藤信也(岩手)2667
⑤垣内泰(福島)2657
⑥上藤純一郎(青森)2651
▽女子選手権者決定戦(12G)
①千葉久恵(秋田)2598
②池野康子(兵庫)1184
▽2人チーム戦(2×3G)
①京都A(中嶋・山崎)1231
②大阪C(岩本・上杉)1205
③京都F(長谷川・福原)1172
④兵庫D(玉田・西垣)1156
⑤兵庫C(田村・河村)1148
⑥兵庫B(井上・池野)1132
▽選手権者決勝戦(12G)
①吉田智恵美(大阪)2448
②高市しずか(滋賀)2391
③井上夏子(兵庫)2387
④上田紀代(京都)2360
⑤岩本弘美(大阪)2340
⑥奥村鈴子(京都)2327
第1回北海道年齢別競技大会
9月7日(日) ロイヤルボウル(公競No.101・92)
- ▽10歳代(12G)
①稲辺雄大(札幌)2524
▽20歳代(12G)
①福岡祐理恵(北見)2901
▽30歳代(12G)
①保木慎吾(札幌)2824
▽40歳代(12G)
①沖崎美和(北見)2660
▽50歳代(12G)
①上原雅樹(北見)2523
▽60歳以上(12G)
①稲田武史(北見)2663
第36回東北社会人選手権大会
9月13日(土)14日(日) ボウルジャンボ フォルテ(公競No.104・35)
- ▽混合3人チーム戦(3×9G)
①宮城A(千葉・鈴木・早坂)6040
②福島A(林・遠藤・中田)5941
③福島B(大塚・石塚・石塚)5870
④青森B(齊藤・野呂・工藤)5721
⑤宮城I(鈴木・鈴木・佐藤)623
⑥秋田A(加藤・佐藤・千葉)5581
▽男子選手権者決定戦(12G)
①大塚正(福島)2807
②遠藤邦夫(福島)2684
③千葉達也(宮城)2672
④佐藤信也(岩手)2667
⑤垣内泰(福島)2657
⑥上藤純一郎(青森)2651
▽女子選手権者決定戦(12G)
①千葉久恵(秋田)2598
②池野康子(兵庫)1184
▽2人チーム戦(2×3G)
①京都A(中嶋・山崎)1231
②大阪C(岩本・上杉)1205
③京都F(長谷川・福原)1172
④兵庫D(玉田・西垣)1156
⑤兵庫C(田村・河村)1148
⑥兵庫B(井上・池野)1132
▽選手権者決勝戦(12G)
①吉田智恵美(大阪)2448
②高市しずか(滋賀)2391
③井上夏子(兵庫)2387
④上田紀代(京都)2360
⑤岩本弘美(大阪)2340
⑥奥村鈴子(京都)2327
第1回北海道年齢別競技大会
9月7日(日) ロイヤルボウル(公競No.101・92)

- 第41回東北実業団選手権大会
10月4日(土)5日(日) ボウルジャンボ秋田(公競No.105・18)
- ▽3人チーム戦(3×15G)
①アルプス電気涌谷A(宮城／涌谷・吉田・吉田)8660
②秋田教職員クラブ(秋田／伊藤・小玉・渡辺)8611
③リコーインダストリー東北A(宮城／村上・奥山・伊藤)8516
④グリンキヤブ日交B(宮城／森・伊藤・大竹)8477
⑤MARLECCJ・A(山形／山口・尾形・佐藤)8443
⑥日立AMS福島(福島／鈴木・鳴原・大畑)8412
▽混合3人チーム戦(3×9G)
①宮城A(千葉・鈴木・早坂)6040
②福島A(林・遠藤・中田)5941
③福島B(大塚・石塚・石塚)5870
④青森B(齊藤・野呂・工藤)5721
⑤宮城I(鈴木・鈴木・佐藤)623
⑥秋田A(加藤・佐藤・千葉)5581
▽男子選手権者決定戦(12G)
①大塚正(福島)2807
②遠藤邦夫(福島)2684
③千葉達也(宮城)2672
④佐藤信也(岩手)2667
⑤垣内泰(福島)2657
⑥上藤純一郎(青森)2651
▽女子選手権者決定戦(12G)
①千葉久恵(秋田)2598
②池野康子(兵庫)1184
▽2人チーム戦(2×3G)
①京都A(中嶋・山崎)1231
②大阪C(岩本・上杉)1205
③京都F(長谷川・福原)1172
④兵庫D(玉田・西垣)1156
⑤兵庫C(田村・河村)1148
⑥兵庫B(井上・池野)1132
▽選手権者決勝戦(12G)
①吉田智恵美(大阪)2448
②高市しずか(滋賀)2391
③井上夏子(兵庫)2387
④上田紀代(京都)2360
⑤岩本弘美(大阪)2340
⑥奥村鈴子(京都)2327
第1回北海道年齢別競技大会
9月7日(日) ロイヤルボウル(公競No.101・92)

- 第41回東北実業団選手権大会
10月4日(土)5日(日) ボウルジャンボ秋田(公競No.105・18)
- ▽3人チーム戦(3×15G)
①アルプス電気涌谷A(宮城／涌谷・吉田・吉田)8660
②秋田教職員クラブ(秋田／伊藤・小玉・渡辺)8611
③リコーインダストリー東北A(宮城／村上・奥山・伊藤)8516
④グリンキヤブ日交B(宮城／森・伊藤・大竹)8477
⑤MARLECCJ・A(山形／山口・尾形・佐藤)8443
⑥日立AMS福島(福島／鈴木・鳴原・大畑)8412
▽混合3人チーム戦(3×9G)
①宮城A(千葉・鈴木・早坂)6040
②福島A(林・遠藤・中田)5941
③福島B(大塚・石塚・石塚)5870
④青森B(齊藤・野呂・工藤)5721
⑤宮城I(鈴木・鈴木・佐藤)623
⑥秋田A(加藤・佐藤・千葉)5581
▽男子選手権者決定戦(12G)
①大塚正(福島)2807
②遠藤邦夫(福島)2684
③千葉達也(宮城)2672
④佐藤信也(岩手)2667
⑤垣内泰(福島)2657
⑥上藤純一郎(青森)2651
▽女子選手権者決定戦(12G)
①千葉久恵(秋田)2598
②池野康子(兵庫)1184
▽2人チーム戦(2×3G)
①京都A(中嶋・山崎)1231
②大阪C(岩本・上杉)1205
③京都F(長谷川・福原)1172
④兵庫D(玉田・西垣)1156
⑤兵庫C(田村・河村)1148
⑥兵庫B(井上・池野)1132
▽選手権者決勝戦(12G)
①吉田智恵美(大阪)2448
②高市しずか(滋賀)2391
③井上夏子(兵庫)2387
④上田紀代(京都)2360
⑤岩本弘美(大阪)2340
⑥奥村鈴子(京都)2327
第1回北海道年齢別競技大会
9月7日(日) ロイヤルボウル(公競No.101・92)

- 第41回東北実業団選手権大会
10月4日(土)5日(日) ボウルジャンボ秋田(公競No.105・18)
- ▽3人チーム戦(3×15G)
①アルプス電気涌谷A(宮城／涌谷・吉田・吉田)8660
②秋田教職員クラブ(秋田／伊藤・小玉・渡辺)8611
③リコーインダストリー東北A(宮城／村上・奥山・伊藤)8516
④グリンキヤブ日交B(宮城／森・伊藤・大竹)8477
⑤MARLECCJ・A(山形／山口・尾形・佐藤)8443
⑥日立AMS福島(福島／鈴木・鳴原・大畑)8412
▽混合3人チーム戦(3×9G)
①宮城A(千葉・鈴木・早坂)6040
②福島A(林・遠藤・中田)5941
③福島B(大塚・石塚・石塚)5870
④青森B(齊藤・野呂・工藤)5721
⑤宮城I(鈴木・鈴木・佐藤)623
⑥秋田A(加藤・佐藤・千葉)5581
▽男子選手権者決定戦(12G)
①大塚正(福島)2807
②遠藤邦夫(福島)2684
③千葉達也(宮城)2672
④佐藤信也(岩手)2667
⑤垣内泰(福島)2657
⑥上藤純一郎(青森)2651
▽女子選手権者決定戦(12G)
①千葉久恵(秋田)2598
②池野康子(兵庫)1184
▽2人チーム戦(2×3G)
①京都A(中嶋・山崎)1231
②大阪C(岩本・上杉)1205
③京都F(長谷川・福原)1172
④兵庫D(玉田・西垣)1156
⑤兵庫C(田村・河村)1148
⑥兵庫B(井上・池野)1132
▽選手権者決勝戦(12G)
①吉田智恵美(大阪)2448
②高市しずか(滋賀)2391
③井上夏子(兵庫)2387
④上田紀代(京都)2360
⑤岩本弘美(大阪)2340
⑥奥村鈴子(京都)2327
第1回北海道年齢別競技大会
9月7日(日) ロイヤルボウル(公競No.101・92)

- 第41回東北実業団選手権大会
10月4日(土)5日(日) ボウルジャンボ秋田(公競No.105・18)
- ▽3人チーム戦(3×15G)
①アルプス電気涌谷A(宮城／涌谷・吉田・吉田)8660
②秋田教職員クラブ(秋田／伊藤・小玉・渡辺)8611
③リコーインダストリー東北A(宮城／村上・奥山・伊藤)8516
④グリンキヤブ日交B(宮城／森・伊藤・大竹)8477
⑤MARLECCJ・A(山形／山口・尾形・佐藤)8443
⑥日立AMS福島(福島／鈴木・鳴原・大畑)8412
▽混合3人チーム戦(3×9G)
①宮城A(千葉・鈴木・早坂)6040
②福島A(林・遠藤・中田)5941
③福島B(大塚・石塚・石塚)5870
④青森B(齊藤・野呂・工藤)5721
⑤宮城I(鈴木・鈴木・佐藤)623
⑥秋田A(加藤・佐藤・千葉)5581
▽男子選手権者決定戦(12G)
①大塚正(福島)2807
②遠藤邦夫(福島)2684
③千葉達也(宮城)2672
④佐藤信也(岩手)2667
⑤垣内泰(福島)2657
⑥上藤純一郎(青森)2651
▽女子選手権者決定戦(12G)
①千葉久恵(秋田)2598
②池野康子(兵庫)1184
▽2人チーム戦(2×3G)
①京都A(中嶋・山崎)1231
②大阪C(岩本・上杉)1205
③京都F(長谷川・福原)1172
④兵庫D(玉田・西垣)1156
⑤兵庫C(田村・河村)1148
⑥兵庫B(井上・池野)1132
▽選手権者決勝戦(12G)
①吉田智恵美(大阪)2448
②高市しずか(滋賀)2391
③井上夏子(兵庫)2387
④上田紀代(京都)2360
⑤岩本弘美(大阪)2340
⑥奥村鈴子(京都)2327
第1回北海道年齢別競技大会
9月7日(日) ロイヤルボウル(公競No.101・92)

- 第41回東北実業団選手権大会
10月4日(土)5日(日) ボウルジャンボ秋田(公競No.105・18)
- ▽3人チーム戦(3×15G)
①アルプス電気涌谷A(宮城／涌谷・吉田・吉田)8660
②秋田教職員クラブ(秋田／伊藤・小玉・渡辺)8611
③リコーインダストリー東北A(宮城／村上・奥山・伊藤)8516
④グリンキヤブ日交B(宮城／森・伊藤・大竹)8477
⑤MARLECCJ・A(山形／山口・尾形・佐藤)8443
⑥日立AMS福島(福島／鈴木・鳴原・大畑)8412
▽混合3人チーム戦(3×9G)
①宮城A(千葉・鈴木・早坂)6040
②福島A(林・遠藤・中田)5941
③福島B(大塚・石塚・石塚)5870
④青森B(齊藤・野呂・工藤)5721
⑤宮城I(鈴木・鈴木・佐藤)623
⑥秋田A(加藤・佐藤・千葉)5581
▽男子選手権者決定戦(12G)
①大塚正(福島)2807
②遠藤邦夫(福島)2684
③千葉達也(宮城)2672
④佐藤信也(岩手)2667
⑤垣内泰(福島)2657
⑥上藤純一郎(青森)2651
▽女子選手権者決定戦(12G)
①千葉久恵(秋田)2598
②池野康子(兵庫)1184
▽2人チーム戦(2×3G)
①京都A(中嶋・山崎)1231
②大阪C(岩本・上杉)1205
③京都F(長谷川・福原)1172
④兵庫D(玉田・西垣)1156
⑤兵庫C(田村・河村)1148
⑥兵庫B(井上・池野)1132
▽選手権者決勝戦(12G)
①吉田智恵美(大阪)2448
②高市しずか(滋賀)2391
③井上夏子(兵庫)2387
④上田紀代(京都)2360
⑤岩本弘美(大阪)2340
⑥奥村鈴子(京都)2327
第1回北海道年齢別競技大会
9月7日(日) ロイヤルボウル(公競No.101・92)

- (富高・浦部)
▽C部門(決勝トーナメント)
①滋賀B(高市・中村) ②滋賀A(山極・藤田) ③京都A(内藤・山口) ④大阪A(北代・落合) ⑤奈良B(大木・中馬) ⑥京都F(山根・弘田)
- 第2回関東地区ダブルス競技大会
8月23日(土)24日(日) フジ選手ボウル(公競No.108・08)
- ▽2人チーム戦(2×12G)
①千葉O(吉野・霜出)5432
②茨城B(春田・増井)5373
③群馬G(鈴木・戸塚)5326
④神奈川N(依藤・斎藤)5298
⑤茨城A(山本・斉藤)5219
⑥東京B(箕輪・内藤)5211
第14回北信越地区シニア選手権大会
8月23日(土)24日(日) ジャンボホール(公競No.19・02)
- ▽個人戦(6G)
①山本直実(富山)1359
②川上秀樹(長野)1356
③両角英樹(長野)1352
④漆崎善昭(福井)1351
⑤出口洋征(石川)1351
⑥川畑照雄(石川)1343
▽2人チーム戦(2×6G)
①石川I(泉・泉)2648
②石川E(塚・西川)2608
③富山B(山本・安田)2599
④長野B(両角・小林)2586
⑤石川G(吉村・森田)2527
⑥富山C(大角・古岡)2517
▽選手権者決定戦(15G)
①山本直実(富山)3374
②西川外志雄(石川)3379
③斎藤孝雄(石川)3351
④平林司(長野)3330
⑤出口洋征(石川)3324
⑥東秀雄(石川)3320
第28回東海地区小学・中学・高校選手権大会
8月24日(日) 岐阜グランドボウル(公競No.124・24)
- ▽小学生学年の部(9G)
①林育美(愛知・一宮市立三条小学校)1017
②戸塚知葉(愛知・一宮市立木曽川西小学校)942
③落合瑠一(静岡・静岡市立清水岡小学校)844
④松尾将希(愛知・一宮市立千秋南小学校)830
⑤加藤樹奈(愛知・一宮市立丹陽西小学校)828
⑥石田有菜(岐阜・池田町立宮地小学校)804
▽小学校高学年の部(6G)
①水谷秋穂(愛知・あま市立七宝小学校)1101
②入江輝(愛知・豊明市立栄小学校)1075
③薄達勇雅(愛知・名古屋市立有松小学校)1070
④甲地悠人(三重・木曽岬町立木曽岬小学校)1058
⑤林元輝(愛知・一宮市立三条小学校)1042
⑥加藤哲平(愛知・一宮市立丹陽西小学校)998
▽中学生女子の部(9G)

- ①鈴木波流(静岡・富士市立田子浦中学校)1724
②水谷若菜(愛知・あま市立七宝中学校)1715
③早川里知(愛知・核丘中学校)1687
④薄達夢叶(愛知・名古屋市立有松中学校)1671
⑤近藤孝方(愛知・愛知産業大学三河中学校)1647
⑥古林千佳(愛知・名古屋市立東陵中学校)1644
▽中学生男子の部(9G)
①村上太一(静岡・沼津市立原中学校)1919
②山田裕太郎(愛知・瀬戸市立南山中学校)1834
③植松智之(静岡・伊東市立南中学校)1811
④永井裕之進(三重・桑名市立陽和中学)1807
⑤村瀬大河(岐阜・瑞浪市立瑞浪中学校)1789
⑥柴田篤志(愛知・岡崎市立城北中学校)1778
▽高校生女子の部(9G)
①入江菜々美(愛知・名古屋市立若宮商業高校)1899
②小野瑞歩(静岡・日本大学三島高校)1880
③谷原美来(三重・県立久居高校)1778
④石川侑奈(静岡・県立浜北西高校)1766
⑤水谷夏樹(愛知・県立津島高校)1763
⑥北村望(岐阜・県立本巣松陽高校)1663
▽高校男子の部(9G)
①高岸沙也斗(愛知・県立岩津高校)

**ボウリングを
東京オリンピック・パラリンピックの正式種目に!!**

TOP BOWLER

vol.96 向上心とチーム力が勝因



快進撃のスタートとなった全日本
実業団産業別にて（2014年6月）

実業団連合の中でも最長クラスの歴史を誇る強豪。全国での初優勝は1970年の第2回全日本実業団選手権にさかのぼり、3大会合わせて優勝回数は12回に上る。同一年度に3冠独占する「グランドスラム」を達成した。

名実ともに「実業団最強チーム」となったトヨタ自動車。今年の優勝メンバーにチームの強さと来季への抱負を伺いました。

阿部広知さん>決勝進出があたりまえ
と思っていた気持ちの甘さがチームの
危機感を感じさせ、一人ひとりの気持
ちが一つになりチーム力の結束につな
がったと思います。油断はしていきな
かったですが目に見えない敵はいるのだ
と痛感し、チームやメンバーの弱点克
服と強みをさらに伸ばし上位を独占す
るチーム力に励みます。

宗本弘三さん> トヨタ自動車もズバ抜けて強いチームではないが、勝ちたい！負けたくない！という気持ちが少しだけ勝り、選手とフロント、それぞれの役割を責任を持って果たせた結果です。今後、今まで以上に他のチームも「打倒トヨタ」を目指すきびしい戦いになると思いますが、トヨタも今後より一層成功哲学を常にイメージして試合に臨みます。

水野亮太さん>メンバーの中で一番若く荒々しいですが、先輩方の一言一言が励みと安心感になり、のびのびと楽しくボウリングをやらせていただき、グランドスラムという大偉業を果たしました。これから先輩のような一言の大切さを身につけ、チャレンジ精神で常に向上心を持ち、今後の大会に臨んで行きたいです。

嘉指康之さん>メンバー全員で「どうしたらグランドスラムを達成できるか」を目標に意思統一を図り戦略を練り、あらゆる角度から対策してきたことで、ボウリングの技術力、チームワークが向上した結果、グランドスラムを果たせました。今後は更にチーム力を高め、技術力に磨きをかけて連勝記録に挑みます。

本多悟さん>いつも大事な所で「気持ちで負けていた」チームが、メンバーに「勝てるん

だ」という自信がついてきたのが事実！2013年の全日本実業団の優勝から、産業別選手権で若手3人で勝利した勢いで全日本実業団連覇！そして都市対抗でも「絶対勝つ！」という気持ちで臨んだ結果だと思えます。今年度はたまたま優勝が続きましたが「連覇」でできるチームレベルではまだないと思うので、若手の技能・技術がますます伸び、たくさん経験を得てレベルを向上させ、ベテランも今以上に競争意識が生まれ、今後の大会で連覇でできるよう臨みたいと思います。

松岡富綱さん>年齢差を超えた談話から各自が試合でやるべきことをきちんとやり、諦めない気持ちで実践し、自らの強み・弱みを反省し、その課題をクリアすることによってチームの成長と成果の喜びを味わい、楽しくボウリングが続けられたからだと思います。来季もチームメンバーが一つの目標を達成できるよう自らのスキルアップと更なる飛躍に向けて連帯感のあるチームづくりに努めて行けるよう、談話を大切にしていきたいです。

五島利夫さん>すべての実業団が上位を狙えるようなレベルになってきており、接戦が多かった中、チームワークの良さではないでしょうか。技術、技能はレベルアップを磨くことはできるが、チームワークは簡単に磨くことができない中、それを普段の練習、大会から一言一言の声の掛け合いからチームワークが生まれてくる。これからもチームワークを高めるために、投球術やコンディション等様々な面で声をかけて、チームワークづくりには掛けていき、全ての大会において競争心で選手層を厚くしていきたいです。

トヨタ自動車チーム(愛知県)

2月16・17日福岡で開催



講義する日坂ドリラー



ドリルの基本を確認

ブロンズコース
JBC公認ドリラーセミナー・ブロンズコースが2月16日(月)・17日(火)に福岡・博多スタアレーンで開催されました。協会認証部会の四宮和裕部会長と、部会を務める日坂義人ドリラー、棚橋孝太プ

口が講師となり、基礎的ドリル技術と最新のドリル事情についてレクチャーが行われました。

ボールのカバー素材特性やドリルレイアウトなどについて詳しく解説し、レーンコンディショニングについては（株）アメリカンボウリングサービ

スの酒井健次氏をゲスト講師に招き、様々なコンディションへの対処法を学びました。

今年度からリニューアルしたドリラーセミナーでは、所定の講義単位を満たした上で、当日実施のテストおよびレポートにより合格を決定し、資格が付与されます。

JB
C
公認

ドリラーセミナー



第70回国民体育大会（紀
の国わかやま国体）のボウ
リング競技は9月27日（日）
10月2日（金）にかけて、和歌

ボウリング競技ポスター完成

紀の国わかやま国体

今回のポスターモデルには、地元和歌山県連盟の強化認定選手・伊勢川華愛選手が抜擢されました。伊勢川選手の投球フォームと和歌山の景勝をあしらったPRポスターは全公協、JBICを通じて全国約380の公認競技場に配布され、3月から掲示が開始されます。

山県岩出市の紀の川ボウル（公競No.130・14）で開催されます。ボウリング競技会をPRするためのボスターが今年もJBCと全公協の共同で製作されました。

